

プレス発表資料



令和元年 7 月 25 日
秋 田 大 学

A L L (オール) (All Japan Lighting Laboratory) 設立総会を開催

秋田大学（学長：山本文雄）は、令和元年 8 月 2 日（金）、「A L L (オール) (All Japan Lighting Laboratory)」設立総会を開催します。

「次世代ひかり技術を活用して新事業展開を進めたいと考える意欲的な中小企業」の支援を目的として、水平連携・異分野連携・広域連携を強力に推進するプラットフォームである ALL を設立します。

ALL が連携のハブ（拠点）となり、これまで巡り合うことのなかった企業間の連携を進めるとともに、日本の力を結集し、将来的には秋田から世界へ発信できるようなイノベーションを目指します。

本取組は、経済産業省の令和元年度「地域中核ローカルイノベーション支援事業」による支援を受けています。

日 時：令和元年 8 月 2 日（金） 15 時 00 分～ 19 時 30 分

会 場：ホテルメトロポリタン秋田

次 第：

【第 1 部】A L L の構想および今後の取り組みについて

1. あいさつ（設立宣言）& A L L 構想について
2. 来賓紹介・来賓よりごあいさつ
3. A L L の取り組み及び目指すものについて
4. プロジェクト紹介
5. 支援機関紹介

【第 2 部】基調講演

- ① 山形大学 工学部 有機エレクトロニクスイノベーションセンター
准教授 硯里 善幸 氏
演題：企業連携による有機 EL の新技術開発と新しい価値の創出
- ② 山形大学 有機材料システム研究推進本部 客員教授 松田 修 氏
演題：結つつばく

【第 3 部】懇親会

※別紙事業概要も併せてご確認ください。

【申込み・問い合わせ先】

A L L PM(プロジェクトマネージャー)
秋田大学大学院理工学研究科
数理・電気電子情報学専攻 准教授 河村 希典
電話・FAX：018-889-2482
Email：kawamura@gipc.akita-u.ac.jp

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 「次世代ひかり技術を活用して新事業展開を進めたいと考える意欲的な中小企業」の支援を目的として、水平連携・異分野連携・広域連携を進めるプラットフォームであるA L Lを創設し、連携プロジェクトを創出する。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ● A L L 創設、拡大に向けた意見交換、自立化の検討 ● 連携プロジェクト創出（セミナー・ワークショップ開催等）、事業化支援（市場調査、知財戦略検討等）
ポテンシャル（強み）	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援対象企業群が、秋田発の独自の次世代ひかり技術との連携により、波及効果の大きな広域連携型のローカルイノベーションにつながるプロジェクトを創出できる。

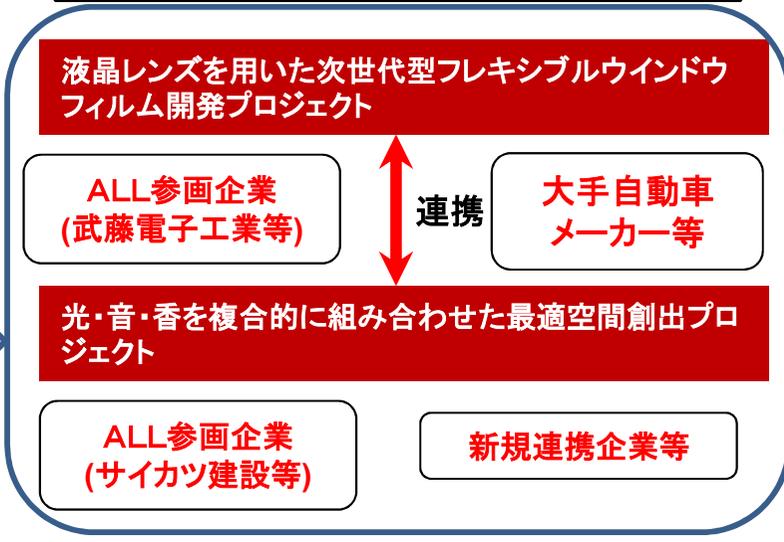
課題

- ✓ 「次世代ひかり産業技術研究会（秋田）」会員企業は、新事業展開に意欲的な中小企業が多数を占める。
- ✓ だが、連携方法、外部リソースの活用方法がわからない。
- ✓ また、プロジェクトマネジメントを行う支援体制が整備されていない。
- ✓ 県内外の支援機関の連携による、継続的な広域連携プラットフォームの整備が急務



- 千歳PWC マネジメント 助言
- 三重大学 専門的知見提供
- 大日本科研 液晶レンズ 試作支援
- 大興製作所 液晶レンズ 試作支援
- 秋田県産業技術センター 研究機器貸与
- あきた快適環境創造研究会 ALL参画
- 東京電機大学 専門的知見提供
- 山形産振機構 連携検討

「次世代ひかり技術を活用した最適空間及びその実現のためのツール」の創生・上市を目指して



波及効果の大きな事業化戦略 → 製品化・事業化 案件創出

秋田・東北域外市場への展開（居住空間及び商業施設等の専門的な空間、自動車等のモビリティシステム、医療・介護分野等）

